



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第  
1号)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第1号). 泌尿器科紀要 1963, 9(1): 56-56

ISSUE DATE:

1963-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112395>

RIGHT:

## 編集後記

日本学術会議ノ選挙モ終ツテ 新会員ガ決定シタ。コノ会議モ 発足当時ハ大キナ抱負ト希望ヲ持ツテイタガ ソノ後ハ段々ニ影ガ薄レテ来タヨウニ云ワレテオリ ソレニハ種々ノ原因ガアルヨウダ 最近ニハ日本医師会カラモ 選挙運動ガ行キ過ギテイルトノ警告ガ發セラレタガ イズレニシテモ 選挙方法ヤ運営等ニ就テ 世ノ批判ヲ受ケル如キ事ノナイヨウニ 学者ニフサワシイ模範ノナ態度ヲ執リ 本来ノ使命ヲ達成スルタメニ 力強ク邁進シテ貰イタイモノデアル。大キナ口ヲ利クヨウダガ 一般ノ会員ハ本當ニソノヨウニ考エテイルト思ワレル。



一般ノ医科大学学部長会議デ インターン制度ヲ一応廃止シヨウトノ決議ガ出来タトノ事デアル。現在ノインターン制度ニハ 確ニ多クノ問題ガアル。大学病院ニテハ 学生ト医局員トノ間ニ介在シテ ムシロ 邪マ者扱イニセラレ 診療病院ニテハ 医員代リニ使用セラレル傾向ガアル。身分ノ保障ト経済的裏付けケガナイ 然シ 本人ガ努力スルツモリニナレバ 利点モ少クハナイ 修業期間ガ長イト云ウ事ハ ソレダケ実力ガ付クワケダカラ 良イ事ニ相違ナイ 唯 誰デモガ ソウナルワケデハナク 又 修業期間ガ短クテ済メバ ソレニ越シタ事ハナイ ソレデ インターンヲ廃止スルナラバ 大学4年間ノ勉強方法ヲ充分ニ検討セネバナラヌノハ当然デアル。医師免許ハ卒業ト同時ニ与エ 若シソレデ臨床ノ手腕ニ不安ガアルト云ウナラバ 指定病院ニテ1年間ノ臨床経験ヲ終ツタ後ニ 個人開業免許ヲ渡ス 即チ医師免許ト個人開業免許ハ別ニスル方法モ考エラレル。ソノヨウニナルナラバ 国家試験ハ廃止スルノガ本筋デアロウ



新制大学院設置ノ初メノ理想ハ 広範ノ知識ヲ持ツタ将来ノ指導者ヲ養成スル事ニアツタガ 現実ニハ ソノ目的カラ外レテイルト云ワザルヲ得ナイ。ソノヨウニナツタ原因トシテハ 制度自体ノ不備ノ他ニ 周囲ノ事情トノ不調ガアル。ソコデ 大学院ノ都合ノヨイ点ハ 結局 学位論文審査ノ時期ガ早イト云ウ事 更ニ 4年間ハ赴任シナクテモヨイト云ウ事デアロウ コレデハ 本来ノ目的ニ沿ワヌ事ハ勿論デアリ コノ制度モ何トカセネバナラヌデアロウ 考エレバ氣ニカカル事ガ多イ(昭和37年12月)

### 購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

### 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。